

株式会社イズミテック 様

豊橋商工会議所 第14回環境経営賞

奨励賞

ウルトラファインバブル計測サービス事業

【表彰理由】

(1) 取組状況

株式会社イズミテックは環境測定・分析事業を主要事業としており、なかでも近年急速に普及が進んでいるウルトラファインバブル計測サービス事業により、環境負荷低減に貢献している。

ファインバブルは、その化学物質削減効果や洗浄力向上効果などが、産業における環境負荷低減という点から注目されている。特に洗浄分野では大きな環境効果が確認されており、工業製品洗浄、トイレ洗浄など産業用途から日常生活まで幅広い分野で活用されている。FBIA(一般社団法人ファインバブル産業会)の会員企業全体の総量で、節水量は年間に8,566万t、それに伴うCO2排出削減量は19,000tになると算定されている(参考:宇連ダムの有効貯水量は2,842万t)。

ファインバブル技術の発展には、製品の品質や性能評価のためにファインバブル水の測定が不可欠である。イズミテックは、FBIA指定試験ラボとして、ウルトラファインバブル(直径1 μ m未満)の計測サービスを行っている。ウルトラファインバブルは目視できるものではなく、水中に大量に存在していても無色透明である。同社は2016年より、ナノ粒子解析装置を導入し、「粒子軌跡解析法」によりその測定を行っている。

(2) 評価

同社は現在年間に約500検体のウルトラファインバブル測定を実施して、環境負荷低減に向けた取組を支援している。また、FBIAの主催するセミナーにおいても講師を務め、ファインバブル産業界の発展に尽力しており、環境経営の模範として評価できる。

今後、測定事業を通してファインバブル技術のさらなる発展に寄与し、環境負荷の低減により貢献することを期待して、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 奨励賞」を贈り顕彰する。

令和8年3月25日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司

